

女性相談支援従事者研修

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 女性相談支援事業およびDV対策の動向、実施機関（女性相談支援センター等）の役割を説明できる。	1. 女性相談支援事業・女性相談支援センター等の機能・役割 1) 女性相談支援事業・女性相談支援センター等の今日的課題 2) 困難な問題を抱える女性に対する支援の在り方	外部講師（厚労省） 外部講師	A 1.5 A 1.5		
2. 困難な問題を抱える女性及びその同伴家族へのケアの基本的な視点と、それをふまえた一時保護の実施について、説明できる。	2. 困難な問題を抱える女性とその同伴家族へのケアの基本的視点 1) 女性相談支援に関する関係機関（児童相談所等）との連携 2) DV被害者・性暴力被害者の支援に共通する心理的支援（トラウマケア）の基本的な考え方と女性相談支援センターの役割 3) 一時保護中のDV被害女性及びその同伴家族へのケアと対応（事例検討）	外部講師 外部講師 外部講師	A 1.5 A 1.5 B 4.0		
3. 困難な問題を抱える女性及びその同伴家族の相談・保護・支援における関係機関との連携・協働の意義をふまえ、現状の事業運営の課題を整理し提示できる。	3. 事業運営・関係機関連携の現状と課題 1) 女性相談支援センターの運営および他機関連携の現状と課題 2) 関係機関における実践と女性相談支援センターとの連携① 3) 関係機関における実践と女性相談支援センターとの連携②	院内講師 外部講師 外部講師	B 2.0 A 1.5 A 1.5		
4. 所属組織ないし地域における相談・保護・支援における連携の課題をふまえ、相談・保護・支援の充実にむけた組織的取組みに関する企画を、具体的に立案することができる。	4. 相談・保護・支援の充実にむけた取り組み推進のための企画 1) 女性及びその同伴家族へのケア・地域での自立支援の強化に向けた事業企画演習 2) 企画案報告会	院内講師 院内講師	B 1.75 B 1.5		
5. その他	5. その他 1) 修了時評価	院内講師	E 0.5		
		小計	18.75		
時間数	集合	A 9.0 B 9.25 C 0.0 D 0.0 E 0.5		合計	18.75
	オンライン	A B C D E			
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）